

2023.12.14

令和5年度山口県新たな時代の人づくり協働推進事業

# 車いす・GIS等を活用した 災害時率先避難誘導ワークショップ レポート

一般社団法人やまぐちGISひろば  
理事 弘中 淳一



**【開催要項】** (参加者) 48名 (うち中高生8名、大学生4名)

- ① 日時：2023/12/2(土) 10:00～16:00
- ② 場所：(講演、討議等) 下関市立日新中学校、下関市立文関小学校  
(まち歩き場所) 下関市日新地区の計3箇所(貴船、上田中、白雲台)
- ③ 主催：一般社団法人やまぐちGISひろば
- ④ 後援：下関市、下関市市教育委員会、下関市社会福祉協議会、  
山口県子ども会連合会
- ⑤ 協力：下関市立日新中学校、下関市立文関小学校、はあとふりい下関、  
大日本印刷株式会社

※以降、地図は国土地理院の地理院タイルを使用させていただいております。

# 1. オリエンテーション（日新中学校体育館）

【開会あいさつ】 下関市立日新中学校 五郎丸校長先生



【講演】（防災）～命を守るご近所のちから～ （一社）レベルフリー 坂本京子氏



【講演】 助けあいアプリ May ii（メイアイ） 大日本印刷(株) 中川祐介氏



【講習】（車いす体験） [はあとふりい下関](#) 山本千栄子代表、スタッフ（計7名）

はあとふりい下関は、“障がいのある人もない人も、すべての人にとってやさしいまち、思いやりのあるまちになること”を目指し、下関で活動している任意団体であり、小中学校における車いす体験福祉講座、一般向けの車いすマイスター養成講座の実施等、精力的に活動されています（私も9月の車いすマイスター養成講座を受講しました）。

山本代表においては、代表が2012年に作られた障がい者向けハートフリーマップを下関市社会福祉協議会（以下、市社協）で拝見し、市社協の木原さんから紹介を受けました。その後、マップ制作のお話を伺って申請書をまとめ、県からの採択を受けることができ、本ワークショップの実現に至りました。

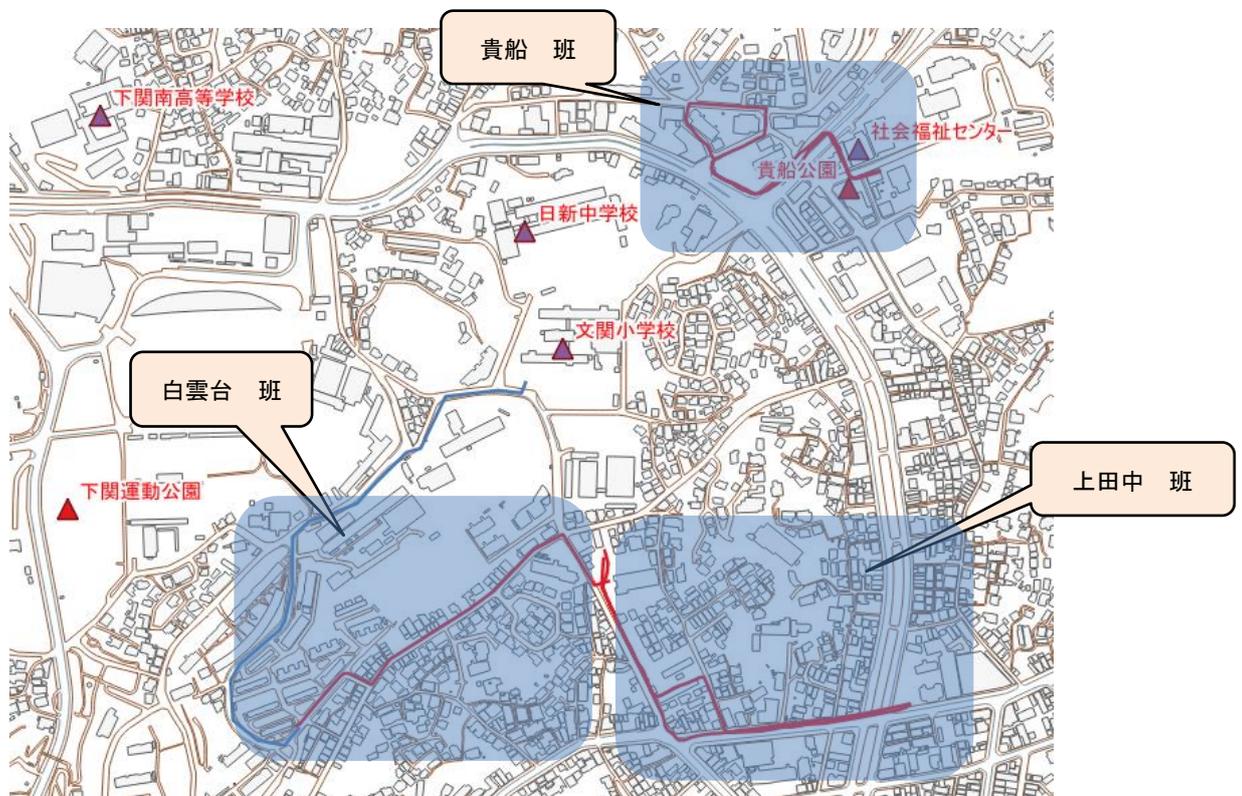
当日は、計7名のスタッフが来てくださり、本講習も滞りなく行うことができました。山本代表・福田副代表、スタッフの皆様、感謝申し上げます。



## 2. まち歩き（車いす避難・防災上の危険箇所情報収集）

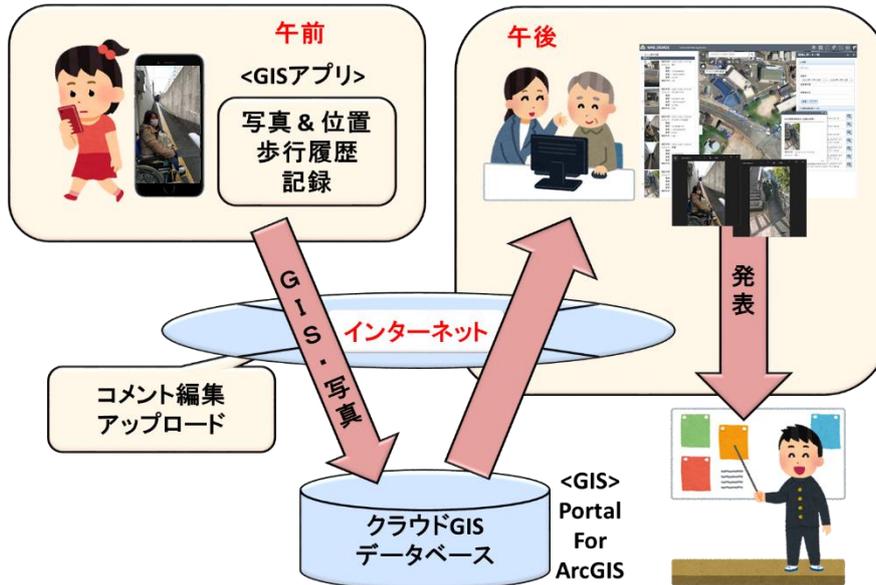
参加者を3地区6班に分け、まち歩きを実施しました。約8名（/班）のうち、リーダーを下関市防災士協会および地元の下関市PTA 連合会、新開町自治会、サブリーダーに、車いす推進団体のはあとふりい下関からの参加メンバーにお願いしました。またスマホを使った危険箇所情報の記録（GIS データ入力）を梅光学院大学の学生さん4名に、担当していただきました。ありがとうございました。

【まち歩き地域】 下関市日新地区（赤線：まち歩きルート、青線；車移動ルート）



【地域危険箇所の記録方法】

(1) 全体処理フロー (GISクラウドを活用)



(2) GIS画面 (PC表示例)

WAB\_DEMO2 with ArcGIS Web AppBuilder

住所または場所の検索

写真記録位置  
(写真一覧と連動)

写真一覧

調査レポート一覧

3地区区分

(青線)  
歩行軌跡

検索	タイトル	調査日	調査員所属	調査員氏名	検索	クリア
<input type="checkbox"/>	白雲台 調査写真	2023/12/02 13:19:49	2023/12/02 14:01:29		🔍	
<input checked="" type="checkbox"/>	貴舟 B	2023/12/02 13:16:45	2023/12/02 13:46:26		🔍	
<input type="checkbox"/>	街歩き上田中班	2023/12/02 12:59:22	2023/12/02 13:41:50		🔍	
<input type="checkbox"/>	梅光学院大学テスト4_20231127	2023/11/27 11:06:02	2023/11/27 11:06:55		🔍	
<input type="checkbox"/>	梅光学院大学テスト3_20231127	2023/11/27 11:03:33	2023/11/27 11:04:47		🔍	
<input type="checkbox"/>	梅光学院大学テスト2_20231127	2023/11/27 11:00:01	2023/11/27 11:01:21		🔍	
<input type="checkbox"/>	梅光学院大学テスト1_20231127	2023/11/27 10:57:09	2023/11/27 10:58:56		🔍	

【まち歩き】車いす通行難を感じる箇所、被災箇所等、現地で確認しました。



アンダーパス内の急な坂道



歩いて初めてわかる傾斜



交差点の段差、点字ブロック  
([May ii](#) で疑似助けあい)



車いす通行には  
狭い歩道



タイヤが挟まりそうなグレーチング  
(側溝のふた)



本年 7 月豪雨の被災箇所

### 3.ワークショップ（文関小学校ランチルーム）

午後からのワークショップは、各6グループに分かれて危険箇所の確認および発表内容の討議を行いました。パソコンのGIS操作により、記録した危険箇所を確認し、進めました。



紙にメモをしながら、発表内容を整理（例）

#### 4. 発表（文関小学校ランチルーム）

GIS を活用し、各地区の車いす歩行困難箇所、災害危険箇所等、発表しました。

発表は、中高生、大学生が担当いたしました。彼らのプレゼンテーション力の高さはすばらしく、「ハザードマップを見ることは大切だけど、災害はハザードマップ通りに起こらないこともある。そのような時も想定した避難対策を今後行いたい」の発表は、まさに“目からうろこ”でした。

本事業は「令和5年度山口県新たな時代の人づくり協働推進事業」にて、若年層育成が主旨でした。この発表体験はそこに繋がったのではないかと感じた次第です。



## 【所感】

募集 30 名を大幅に上回る 48 名のご参加をいただきました。一人も怪我なく、事故なく終えたこと、嬉しく思います。

本法人は、2018 年から GIS（地理情報システム）を活用した防災まち歩きワークショップの活動を、山陽小野田市をきっかけに、防府市、下関市、宇部市と広げてきました。地域の防災活動においては、防災図上訓練（DIG：Disaster Imagination Game）が行われていますが、大判地図を使った活動であり、書き込み難、保管場所難のためその場限りで終わることが多く、これを GIS の活用により、スマホ・タブレットでいつでもどこでも防災地図が見れる、翌年度や他地区、他分野での活用にも広げることができる、等のメリットを体験してきました。そして今年度、これまでの活動に車いすを加え、「要援助者率先避難」のワークショップとなりました。

令和 3 年度より国（内閣府）は、災害対策基本法の一部改正にて「[避難行動要支援者の円滑かつ迅速な避難を図る観点から、個別避難計画について、市町村に作成を努力義務化](#)」（詳細はリンク参照）とあります。しかし努力義務である背景もあり、具体的な率先避難の方法はあまり聞いていません。そもそも地域防災においては「公助・共助・自助」による具体的な防災計画は、自治体の「公助」でなく、「共助・自助」で行うことが求められています（自治体はそこまで手が回りません）。つまり「どこが危ないか」「どこが高いか・低いか」「どこに逃げるべきか」は地域または自身で平常時に調べておく必要があります。加えて要援助者率先避難となると、普段から車いすを使われている方の他に、歩行困難な方の避難で、車いすを使うこともあると聞いています。

本ワークショップでは、それらをイメージし、例えば[土砂災害警戒情報レベル 3 相当（高齢者等避難）](#)（詳細はリンク参照）が発令された時、「車いすで逃げられる・逃げられない」「車いすで逃げる時はどこに気をつける」に備え、実際に車いすを使ってまち歩きをしながら体験し、GIS に危険箇所をデータとして記録する活動を実施いたしました。実際に歩いてみると、普段はわからない勾配や段差、車いすの低い目線での見え方など、さまざまな体験ができました。また [May ii（メイアイ）](#) という助け合いアプリの疑似体験も行いました（今後、街中で車いす歩行に困った方をこのアプリで発見し、助け合えるよう願っています）

ただ本来、活動のゴールは、ワークショップ後に地域でこのデータを活用し、地域ハザードマップ制作等、地域の防災活動に生かしてゆくことと考えております。今回、ここまでは至っていないのが課題ですが、私どもも、ここに結びつく活動を今後、行ってゆきたいと考えております。

最後に、本事業に多大なるご協力をいただきました、はあとふりい下関の山本代表・福田副代表、下関市立日新中学校の五郎丸校長先生、下関市防災士連絡会の清田

会長、下関市 PTA 連合会の倉本事務局長、新海町自治会の西山会長、当日ご参加いただけませんでしたが地元で調整くださりました下関市上田中町西部自治連合会の河村会長はじめ、関係者のみなさまが、熱く、ご協力・ご支援くださりました。本当にありがとうございました。

今後のご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。

## 【関係団体紹介】（順不同）

<参加> ※主催・後援・協力含む

下関市防災危機管理課、下関市防災士連絡会、下関市社会福祉協議会、  
下関市 PTA 連合会、新開町自治会、はあとふりい下関、  
山口県総合企画部政策企画課、山口県子ども会連合会、  
下関市立日新中学校（教員・生徒・運営推進委員）、下関市立名陵中学校（生徒）、  
梅光学院中等部（生徒）、梅光学院高等学校（生徒）、梅光学院大学（教授、学生）、  
大日本印刷（株）、（一社）レベルフリー、（株）ニュージャパンナレッジ、  
（一社）やまぐち GIS ひろば

<協力>下関市立文関小学校、下関市上田中西部自治連合会

<後援>下関市障害者支援課、下関市教育委員会

<取材>山口新聞、毎日新聞

以 上